

2009年度（第3回）

日本建築学会北海道支部技術賞 募集要領

1. 目的

日本建築学会北海道支部技術賞表彰規定に則り、創造性豊かな建築・都市に関する技術の開発者を表彰することにより、北海道における建築界の技術の向上に資することを目的とする。

2. 募集対象の技術

概ね5年以内に北海道内で開発された、建築または都市の計画もしくは建設に関わる構造、材料、環境、設備、工法、手法、プロセス等に関する技術（特許などに係るものにあつては、公開され利用が可能なものに限る）。

3. 表彰対象者

「2. 募集対象の技術」に示す技術を開発した個人、法人、法人の一部組織または当該技術の開発のために特別に組織されたグループ

4. 表彰対象者の資格

日本建築学会の会員または受賞者の決定を行なう時点で日本建築学会への入会申請済の者であること。

5. 表彰対象候補者の推薦

次のいずれかに該当する者は、表彰対象の候補者を推薦することができる。この場合、自薦であるか他薦であるかは問わないが、他薦により推薦する場合は、予め表彰対象候補者の了解を得なければならない。

- (1) 応募対象とする技術の開発に携わることを目的とする法人、法人の一部組織または当該技術の開発のために特別に組織されたグループ
- (2) 日本建築学会の会員
- (3) 日本建築学会北海道支部専門委員会

6. 表彰対象者の数

表彰対象は、原則として1者とする。ただし、選考委員会が妥当と認める場合は、特別の賞を設ける場合がある。

7. 選考資料

表彰対象候補者を推薦しようとする者は、次の資料を提出すること。なお、選考の段階で必要な技術資料の追加提出を依頼することがある。

- (1) 候補推薦書（応募申込書） 様式1 3部
- (2) 候補技術概要説明書 様式2 3部
- (3) 候補技術説明書 様式自由（A4判白黒 3枚以内） 3部

8. 応募期間

2009年12月15日から2010年1月15日17:00（必着のこと）

9. 提出先、問合せ先

日本建築学会北海道支部（北海道技術賞担当）

〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目1 北海道建設会館6階

TEL 011-219-0702

10. 決定方法

- (1) 推薦された候補者から、支部長の組織する本賞の選考委員会が受賞候補者を選考し、日本建築学会北海道支部常議員会の議を経て決定する。
- (2) 選考委員会は、支部長、学術委員会委員長、各専門委員会主査および必要に応じて支部長が任命した者により構成される。
- (3) 賞の決定後、応募者に選考結果を通知する。

11. 選考基準

- (1) 北海道の建築界の技術の向上に資するものであることを、下記の諸点において評価する。
 - ・ 地域性、独自性、有効性、新規性等

12. 表彰

- (1) 表彰対象者には表彰状を授与する。
- (2) 表彰は、2010年支部総会にて行なう。

13. 当該技術の公表、発表

- (1) 受賞者は、当該技術について、日本建築学会北海道支部研究報告集の指名論文として投稿し、発表する義務を負う。

14. その他

- (1) 当該技術に関する著作権、特許権等は、応募者に帰属するものとするが、当賞の周知等、広報のための出版権は、日本建築学会北海道支部も有することとする。
- (2) 選考資料、発表資料、掲載原稿の作成費は、応募者の負担とする。
- (3) 選考資料は返却しない。

以 上

(様式1)

2009年度日本建築学会北海道支部技術賞 候補推薦書
(応募申込書)

登録 No.		推薦日(申込日)	年	月	日
フリガナ 推薦者名 (個人以外の場合は、 団体等の名称)					
推薦代表者氏名					
推薦代表者所属					
住所	(〒 -)				
連絡先 (窓口担当者)	氏名:	所属			
	住所:(〒 -)				
	Tel:	Fax:			
	E-mail:				
表彰対象候補者名					
候補者の氏名等(※1) (表彰対象候補者が 個人以外の場合は、 構成員の全てについ て記載すること。また、 代表者には○を付し、 所属欄に建築学会会 員番号を明記するこ と。入会を予定する者 である場合は、その旨 を記載すること。)	氏 名	所 属	連絡先(E-mail)		
応募方法	<input type="checkbox"/> 自 薦 <input type="checkbox"/> 他 薦				
応募する技術の名称					

※1 : 欄が不足する場合は、枠を広げてください。

(様式2)

候補技術概要説明書

登録 No.		記載日	年	月	日
	フリガナ 表彰対象候補者名				
	応募する技術の名称				
	技術開発の期間	年	月	日	～ 年 月 日 (詳細が特定できない場合は、おおむねの時期で記載)
	技術開発の背景				
	当該技術の独自性				
	技術開発の経緯 (当該技術に関し候補者が果たした役割を簡潔に記載してください)				
	当該技術の概要 (北海道の建築界に相応しい技術としての特徴や形状等、特徴を自由に簡潔に記載してください。)				
	選考委員会使用欄				

※ :欄が不足する場合は、枠を広げてください。